

# 北海道浮魚ニュース

令和 3 年度 16 号

2021 年 9 月 15 日

道総研 釧路水産試験場

<http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/shigen/ukiuo/index.html>

## ◎道東太平洋サバ類マイワシ漁期中調査結果

試験調査船北辰丸(釧路水産試験場所属)によって行われた浮魚類漁期中調査の結果をお知らせします。

- 調査期間：2021年9月1～9日
- 調査海域：道東太平洋の8か所の調査点(図1)。
- 調査方法：9種類の日合の流し網を用いた漁獲試験(表1)。原則17時投網、翌5時揚網。2020年度から各日合の反数を変更しました。過去の調査結果との比較のため漁獲尾数およびCPUE(流し網1操業あたりの漁獲尾数)は2019年度以前の反数(182mmを除く)に換算した値を用いました。
- 水温環境：8調査点の表面水温は17.3～19.8℃(前年19.4～21.4℃)でした。前年と比べSt.1で-3.0℃, St.29で-3.4℃でした(図1, 表2)。50m層は2.9～10.5℃(前年7.5～10.2℃), 100m層は1.7～6.3℃(前年5.0～8.5℃)でした。

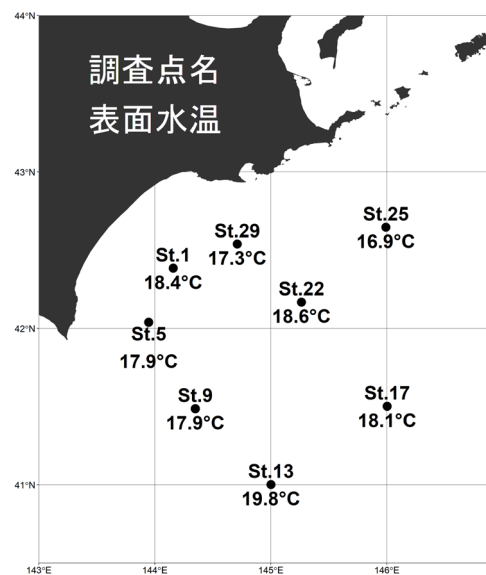


図1 漁獲試験の調査点と表面水温

表1 流し網の日合と反数

目合 mm	22	25	29	37	48	55	63	72	82	182
2020年～	2	2	4	2	2	2	2	4	4	0
～2019年	1	1	4	4	2	1	1	1	2	12

表2 各調査点の水温および魚種別漁獲尾数

調査点(St.)	1	5	9	13	17	22	25	29	合計
表面水温(°C)	18.4	17.9	17.9	19.8	18.1	18.6	16.9	17.3	
50m水温(°C)	10.5	6.0	3.5	7.8	3.1	3.3	2.9	3.1	
100m水温(°C)	6.3	3.0	2.7	3.6	2.3	1.7	2.5	2.3	
サバ類	171	597	555	0	1	4	135	135	1,596
マイワシ	165	3,262	2,527	2	3	171	986	2,391	9,506
カタクチワシ	603	3,438	4,988	0	307	86	0	14	9,436
サンマ	0	0	0	0	2	0	34	1	37
スルメイカ	5	0	0	3	0	0	0	0	8
アカイカ	0	0	0	30	0	0	1	0	31

※換算値のため丸め誤差あり

●調査点別漁獲尾数（図2）

サバ類およびマイワシは、北側から西側にかけての調査点を中心に、広範囲にわたって漁獲されました。カタクチイワシは北側の調査点ではほとんど漁獲されなかった一方、St. 9において5,000尾近く漁獲されるなど、他魚種と比べ分布が南寄りでした。サンマは最も北東の調査点(St. 25)で漁獲されました。

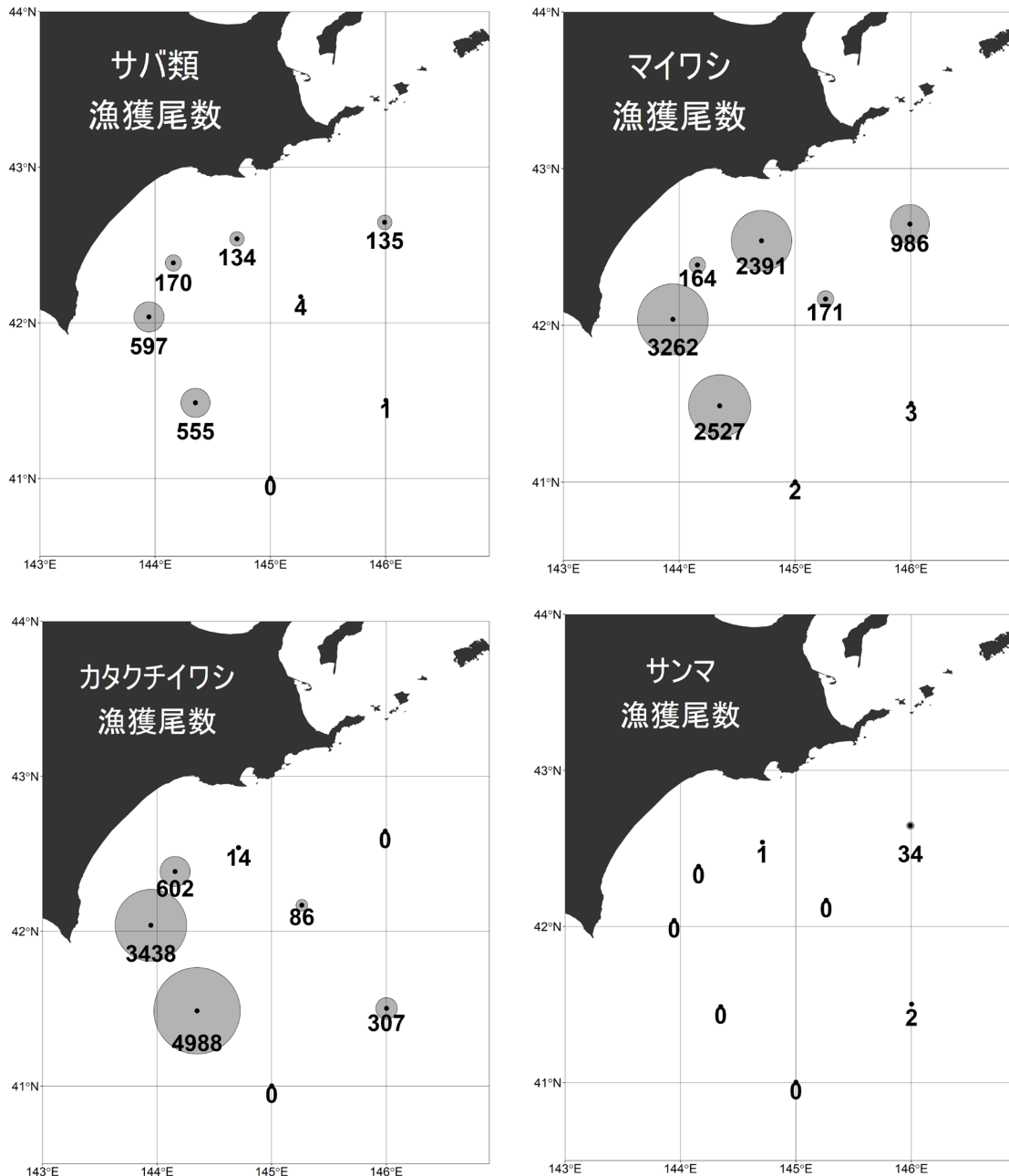


図2 各調査点における浮魚類の漁獲尾数  
(上段左:サバ類, 上段右:マイワシ, 下段左:カタクチイワシ, 下段右:サンマ)

## ●魚種別の漁獲結果

### ・サバ類(マサバ, ゴマサバ)

7地点で合計1,596尾のサバ類が漁獲されました(表2)。CPUEは200尾/回で、前年の174尾/回と同程度でした(図3)。

魚体は、尾叉長20cm未満の個体が主体で、前年よりも尾叉長20cm以上の個体の割合が低くなりました(図4)。

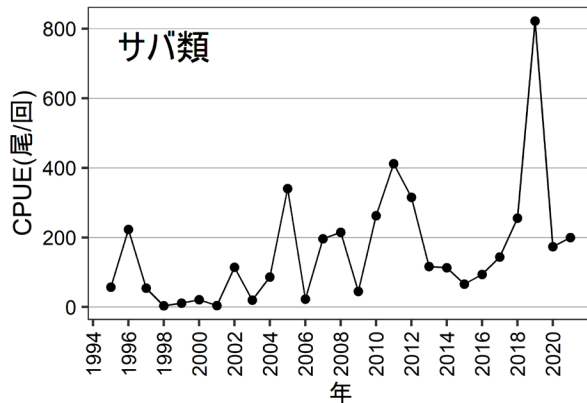


図3 調査1回当たり漁獲尾数(CPUE)の推移

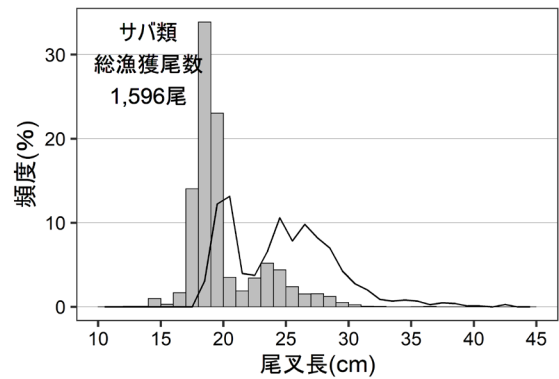


図4 サバ類の体長組成  
(縦棒:2021年, 折線:2020年)

### ・マイワシ

8地点で合計9,506尾のマイワシが漁獲されました(表2)。CPUEは1,188尾/回で、前年の1,353尾/回と同程度でした(図5)。魚体は、体長16~18cm台が主体である点は前年と同様であった一方、12~13cm台の出現頻度が前年と比べ高くなりました(図6)。

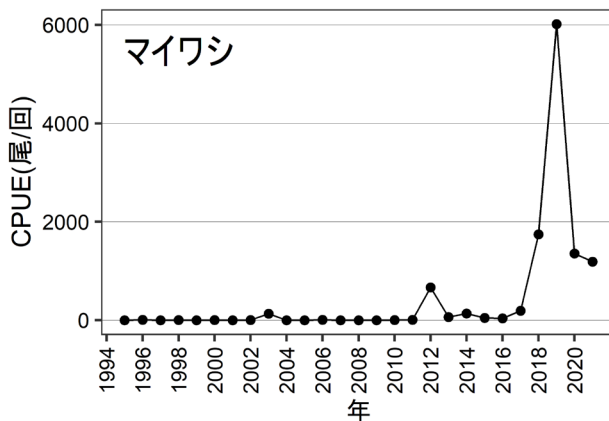


図5 調査1回当たり漁獲尾数(CPUE)の推移

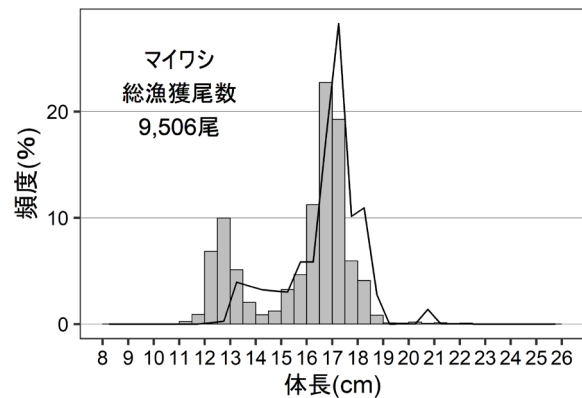


図6 マイワシの体長組成  
(縦棒:2021年, 折線:2020年)

### ・カタクチイワシ

6地点で合計9,436尾のカタクチイワシが漁獲されました(表2)。CPUEは1,179尾/回と、前年の57尾/回を大きく上回り2006年調査以来15年ぶりに1,000尾/回を上回りました(図7)。魚体は体長11~12cm台が主体でした(図8)。

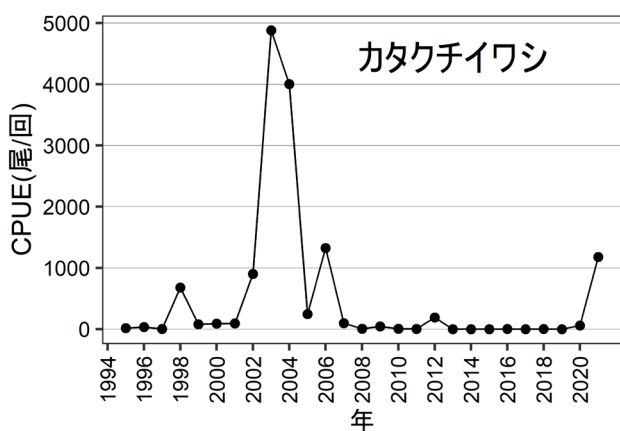


図7 調査1回当たり漁獲尾数(CPUE)の推移

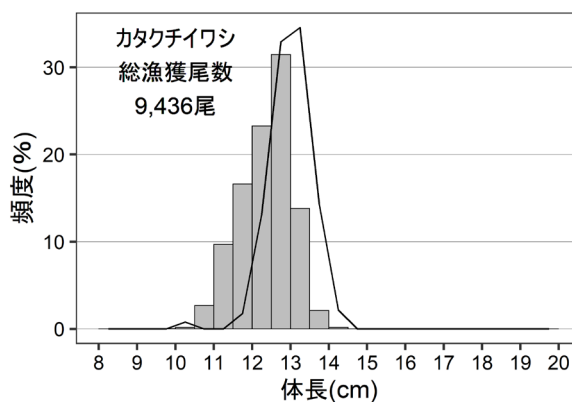


図8 カタクチイワシの体長組成  
(縦棒:2021年,折線:2020年)

### ・サンマ

3地点で合計37尾のサンマが漁獲されました(表2)。CPUEは5尾/回でした(図9)。魚体は体長20~31cm台の範囲にあり、29~31cm台が主体でした(図10)。

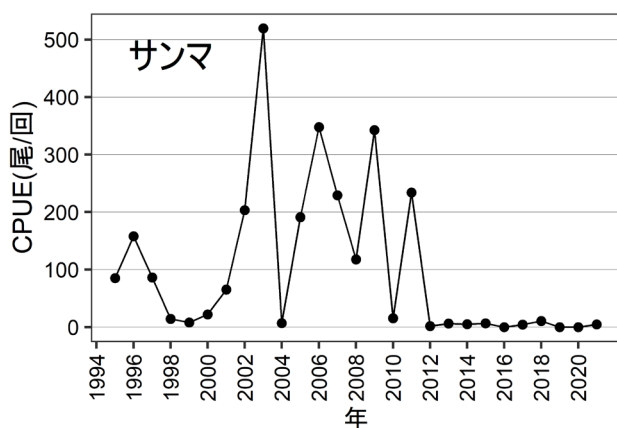


図9 調査1回当たり漁獲尾数(CPUE)の推移

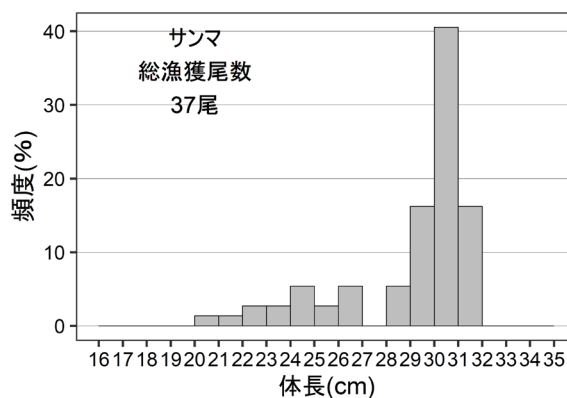


図10 サンマの体長組成

(道総研 釧路水産試験場 調査研究部, TEL: 0154-23-6222, FAX: 0154-23-6225)